

平成二十一年度学力検査

A
国

語

(九時三十分～十時十五分、四十五分間)

問題用紙

注意

- 一、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **5** までで、六ページにわたって印刷してあります。
なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。
- 四、「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄に**受検番号**を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

別紙1の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十五点)

(一) 傍線部分①「見つけられず」を組み立てている単語の品詞のならば順として、正しいものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、動詞／助動詞／助動詞 イ、動詞／動詞／助動詞／助詞
ウ、動詞／助動詞／助詞 エ、動詞／動詞／助詞／助詞

(二) 傍線部分②「思いもつかない行動だった」とあるが、思いもつかない行動とはどのようなことか、洋次たち誰たれもが予想した行動との違いを明らかにして、本文中の言葉を使って書きなさい。

(三) 傍線部分③「いままでより一段と大きい歓声が甲板の上に挙がった」とあるが、洋次たちの歓声が一段と大きくなったのはなぜか、それまでに歓声を挙げた状況との違いを明らかにして、その理由を書きなさい。

(四) 次の の中の文は、別紙1の文章中の表現について述べたものである。文中の に当てはまる一文として、最も適当なものを別紙1の文章中から抜き出し、最初の五字を書きなさい。(句読点も一字にかぞえる。)

『 』という一文は、大浦おほのまで走りきったとしちゃんが、洋次たちにはこれまでになく魅力的に感じられたことを最も的確に表現している。

(五) 左の の中の漢字は、波線部分①「取」を行書で書いたものである。 の中の行書の特徴として当てはまらないものを、次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。



- ア、点画の連続(筆脈により点画を続けて書く。)
イ、点画の変化(払いや止めなどを変えて書く。)
ウ、点画の省略(点画を省略して書く。)
エ、筆順の変化(楷書かひと異なる筆順で書く。)

(六) 二重傍線部分④のひらがなを漢字に直し、⑤、⑥の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十七点)

(一) 傍線部分①「番組」と同じように、「重箱読み」をするものはどれか、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、手本 イ、味方 ウ、田舎 エ、永遠

(二) 傍線部分②「で」と用法・はたらきが同じものはどれか、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、このあたりには木で造られた橋が多い。 イ、あの絵はすばらしい芸術作品である。

ウ、明日は町の公民館で講演会が開かれる。 エ、雨が降ったので今日の試合は中止だ。

(三) 傍線部分③「こうして人と自然のせめぎあいが続いていく」とあるが、人と自然のせめぎあいとはどのようなかわりあいを言っているのか、本文中の言葉を使って三十五字以上四十五字以内でまとめて書きなさい。(句読点も一字にかぞえる。)

(四) 傍線部分④「たとえば里山への人の立ち入りを禁止したり規制したりというのもその一つだ」とあるが、里山への人の立ち入りを禁止したり規制したりする人々は、里山の「荒廃」がおこる理由をどのように考えていると読み取れるか、筆者の考える「荒廃」のおこる理由との違いを明らかにして、具体的に書きなさい。

(五) 傍線部分⑤「里山というのは意味ぶかいものである」とあるが、筆者がこのように考える理由として最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、里山は、徹底した自然の美の象徴であり、科学の力により徹底的に人工物を発達させた世界に不安を感じる人間に、安心と親しみを感じさせる場所だと考えるから。

イ、里山は、人間が人工物を徹底的に発達させた姿であり、自然の脅威から身を守ろうとした人間に、安らぎと利便を同時に与えるようになった場所だと考えるから。

ウ、里山は、美を求める人間が憧れる徹底した自然そのものであると同時に、あらゆる人工物の利便をも与え続けてくれる、映像通りの美しい場所だと考えるから。

エ、里山は、人間が恐れるような徹底した自然でもなく、一抹の不安を感じるような極端な人工物でもなく、人間が親しみと安らぎを感じる場所だと考えるから。

(六) 二重傍線部分①、②、③のひらがなを漢字に直し、④の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

(次のページへ) ←

3

あおいさんは、昔の人の考え方を知りたいと思い、次の文章を読んだ。この文章について、あとの各問いに答えなさい。(六点)

ある人^①は、人は^{深い考えなしに}慮^{おもんばか}りなく、いふまじきことを^{言つてはならないことを}口^{軽率に}疾^とくいひ出し、人の短きをそしり、^{短所を悪くい}したることを^{非難し}難^じじ、^{あらは}隠^すことを^顕顯し、

恥ずかしいと思つてゐることを問いたたす

恥ぢがましきことをただす。これらすべて、あるまじきわざなり。われはなにとなく^③いひ散らして、思ひもいれざるほどに、

その人自身は

深く考えることもなく過^すすうちに

言われた人は

いはるる人、^④思ひつめて、いきどほり深くなりぬれば、はからざるに、恥をもあたへられ、身果つるほどの大事にも及ぶなり。

なつてゆくと

思いがけないときに

恥をかかされ

身が破滅するほどの

『十訓抄』より

- (一) 波線部分「いきどほり」を、現代かなづかいに改め、ひらがなで書きなさい。
- (二) 二重傍線部分「あたへられ」とあるが、「あたへられ」と主語が同じであるものを、本文中の傍線部分①～④の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
- (三) あおいさんは、この文章の現代語訳に、見出しとして「口は禍のもと」ということわざがつけられていることを知った。次は、あおいさんが、そのことわざについて国語辞典を使って調べたことをまとめたノートの一部である。このノートとあおいさんが読んだ文章を参考にして、「口は禍のもと」の意味を書きなさい。

「口は禍のもと」について

◆ 語句の意味

くち【口】

- ㊦ ① 飲食物を取り入れ、また、言葉や声を出す器官。
 ② ものを言うこと。言葉。
 ③ 外に向かつて開いていて、そこから出入りする所。 など
- ㊧ ① 飲食物などが口を出入りする回数。
 ② 申し込む金額や数量などの単位をかぞえる語。 など

わざわい【災い・禍】

悪いできごと。不幸なできごと。災難。

◆ 「口は禍のもと」の意味

次の短歌とその鑑賞文を読んで、あとの各問いに答えなさい。(六点)

(短歌)

俵万智

【鑑賞文】

(鑑賞文)

(柴田翔)『詩への道』(9)

(一) 鑑賞文中の A に当てはまる言葉として、最も適當なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、母親と共有した時間への甘美な懐かしさ
イ、社会から大人として認められるうれしさ
ウ、母親と過ごす時間が残り少なくなる焦燥
エ、社会へ旅立つまで努力を続けてきた誇り

(二) 傍線部分①「記憶を封印」、②「人生の新しい段階への一歩」とあるが、記憶を封印して新しい一歩を踏み出そうとしている作者の心情をふまえて、鑑賞文中の B に当てはまる言葉として最も適當な二字の熟語を、鑑賞文中から抜き出して書きなさい。

(三) この短歌で、作者の心情が最も強く込められている部分はどこか、最も適當なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。
一ア、母と焼く
イ、パンのにおいの
ウ、香ばしき
エ、記憶閉ざさん

5

次は、中学校の文化祭のパンフレットで「今年は吹奏楽部と演劇部のコラボレーションによる作品を上演します！」という文を見たゆきこさんところじさんの会話の一部である。この会話を参考にして、「日ごろ読んだり聞いたりする言葉の中に、外来語や外国語などのカタカナ語の使用が多いことに対するあなたの意見」を、あとの〔注意〕にしたがって書きなさい。(六分)

ゆきこさん 「コラボレーション」という言葉は最近よく聞くけど、どういう意味なの。

ところじさん 分野の違う人たちが、共同で作品などを作り上げることだよ。

ゆきこさん それなら「共同制作」と表現したほうが、わたしにはわかりやすいかな。

〔注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② あなたの意見とその根拠を明確にして書きなさい。
- ③ あなたの考えや意見が的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の正しい使い方にしたが、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。